

4月8日（月） 富山へ外壁材の買い出し（ガルバリウム鋼板）

松田を4時に出発今日は外壁材を取りに、富山まで移動します。須走(4:43)—山中湖(4:45)—河口湖(5:17)—中央高速 —宮御坂(5:45)—諏訪SA(6:45)—安曇野(7:20)—糸魚川(9:00)—滑川(10:20) 11時に精田鉄工所（メーカー）に到着。

R148号線で白馬・青木湖などを通過する頃には、道路の両脇に残雪があり、気温も低くなりました。周囲の山の頂上付近は真白で、まだたっぷり雪が残っています。糸魚川からは北陸自動車道路を使って、富山を目指します。

有磯海SAで小休止して、11時過ぎに目的地の精田鉄鋼に到着、担当者に連絡しておいたので、大型クレーンでスムーズに材料の積み込みを行いました。前回、破損したスノコの補強をしたので壊れることはないと思います。



来たコースを逆戻り、まずは糸魚川を目指します。おなかが空いた……。どこか美味しいものは無いかと、道を走っていると、「たら汁」栄食堂（あまりきれいでは無いが、車が沢山止まっている）これはひょっとして当たりかもしれない。店内に入ると15人ぐらいのお客さん。ショーケースにおかずが並び、好きな物を取るスタイルで、あとはたら汁とご飯。お刺身を選んでたら汁



を注文するとご飯の量を聞かれたので「中」でお願いしました。たら汁はアルマイトの鍋にいっぱい！薄味で薄切りのゴボウがなんとも美味しい。たらはトロトロになっていて、ご飯に合います。エビと魚の刺身も新鮮です。これは良い店に巡り会えました。（お腹一杯になり夕飯はビールだけでした）。早朝に出発して山荘まで帰るには距離があるので、今夜は安曇野から蓼科に抜けるR254号線沿いにある鹿教温泉（しかおんせん）に一泊することにしました。17時ごろには国民宿舎「鹿月」に到着、温泉には行って手足を伸ばし、ゆっくり休みました。（夕食なし お昼が多かったのでお腹一杯）



4月9日(火) はれ 宿を5時50分に出発、蓼科6時20分 山荘には7時過ぎに到着。

外気温-2℃ 室内8℃ 薪ストーブを焚いて暖をとります。陽が出ると雪は直ぐに溶けてしまいましたが、場内は雪景色。兜岩山も真っ白です。標高が高いので霧氷と雪が冬の様相をみせています。9時ごろに尾方さんが到着、作業を開始します。今日は西側の壁を仕上げから、南側の足場を組み立てて、南側壁の下段から外壁材を固定していきます。午前中には西側が完成、続けて南側の足場を組んで外壁材を壁に固定していきます。だいぶ手順も良くなり作業は順調に進みました。



早朝の移動で食材の仕入れも出来なかったのが、今日のお昼はコンビニのおにぎりとカップ麺にしました。明日は何か作ります。午後も作業は順調に進み、16時には南側壁の下段が完成。予定した以上の進み具合でした。今日の作業はこれで終わりになります。風が冷たい！

地元の天気予報では10日が小雨になっていたのが、作業は延期して、11日に再開することにしました。



今日は買い物に行かなくても山荘に有る食材とワインでのんびりと夕食を済ませて、あとは読書をして過ごすことにしました。ログハウスが温まると「ピシピシ」と丸太が鳴ります。かなり冷えてきました、雪の予感です。





4月10日(水) 粉雪 -2℃ 室内15℃

ラジオでは「大雪注意報」各所で立ち往生している車があり、樓路は渋滞しているようです。さて、困りました。雪で山荘に閉じ込められてしまったのです。12月や3月にはこの状況を心配して早めの行動を考えていたのですが、今回は天気予報もどんどん、悪い方に変化していき、夜の内に降った粉雪で身動きが出来なくなったのです。場内の積雪は20cm、とても林道を車で下ることが出来ません。どうしようか？思案の結果！

「軽トラックは置いていき、徒歩で初谷バス停まで下りて、中込駅から佐久平まで行きそこから高速バスで新宿を目指すことにしました」ところが、バスの時刻を調べると朝の二本だけ(7:05 7:35)しかありません。と言うことは、明日まで山荘で停滞して、明日出発することにしました。そうと決まれば、今日は読書と映画、場内の散歩をして過ごすことにします。

尾方さんにも連絡して、状況を説明して11日の作業は延期徒歩で帰宅することを伝えました。ラジオからは長野県内の積雪情報が逐次流れてきます。幸運だったのは、一日違っていたら昨日通ったR254号線は積雪のため動けなくなっている車で通行できない状況と伝えていました。そうすると、外壁材を積んでここまで来ることも出来なく、作業も行えませんでした不幸中の幸いです。

4月11(木) -4℃ はれ 急速に天気は回復

5時50分、初田にバス停を目指して山荘を出発。

林道は雪国です。雪山には慣れているので、歩きは順調です。途中、動物の足跡などもあり、楽しいハイキングでした。40分ぐらいを予定していたのですが、30分でバス停まで来てしまい、ちょっと早すぎました。7時にバスに乗車。このバスはスクールバスで途中で小中学生が10人ほど乗ってきました。中込駅に着くと、3分ほどでディーゼル列車が発車！車内は通学の生徒さんで混雑していましたがシートに座ることが出来て、佐久平まで暖かい車内でゆったりと過ごし、佐久平でもJR高速バスがバス停に停車していたので乗り継ぎは快適でした。関越道経由で、途中「上里」で10分間の休憩があり、新宿には40分遅れで到着しました。

ここからは小田急線で新松田まで帰ります。今回は良い体験をしたと思います。暖冬とはいえ、4月の寒気団には要注意です。

